

## ※ こともえんふじだより





令和5年3月1日【発行】幼保連携型認定こども園ふじ

固く降り積もった雪が氷になりきらきらと光り輝き、春の訪れを感じます。すでに暦は3月になり嬉しさや 寂しさが入り混じる季節となりました。4月に入園、進級した子どもたちは毎日確実に成長し少しだけお兄さ ん、お姉さんになりました。いつも可愛い子どもたちの姿に気持ちをワクワクさせてもらいながらの一年でし た。笑い声や泣き声、お友達を呼ぶ声などいろいろな声や呼びかけがどれも可愛らしく、指さしていろんなこ とを教えてくれることが愛らしい毎日でした。

毎日子どもたちと過ごして思うことは、子どもたちの成長した姿を想像し幸せになって欲しいということで す。どのように成長し、どんな大人になるのだろう。その時は幸せになっていて欲しい。と願うばかりです。 子どもたちにとってこども園は成長過程の一つです。ただ、大事な乳幼児期を過ごす施設として大きな役割 を担っていると考えおります。

4月から幼保連携型認定こども園ふじでスタートしました。こども園として大事な子どもたちの乳幼児期を 過ごす場として、3歳未満児は子どもの主体性を育む環境づくり、3歳以上児は社会性を身に付けながら主体 的に物事を考えることを育む教育・保育の徹底を行って参ります。すべては先に続いている子どもたちの将来 に向けてのこども園ふじでありたいと考えております。

さらに開かれたこども園を目指してこども園ふじは子どもたち、保護者様、地域の皆様に必要とされる園で ありたいと思います。引き続きよろしくお願い申し上げます。

> 園長 佐川ひとみ

## 3月行事予定 ■

日	曜日	主な行事	身体測定日	誕生会	3 歳以上児
					今月の各教室
3 日	金	ひなまつり会			
9日	木	避難訓練			
11 日	土	卒園式			
14 日	火				レッツゴー
15 日	水	交通安全教室			
17 日	金				サッカー教室
20 日	月	1号認定 年度末休業(~31日)	あしか・いるか組		
22 日	水		ぺんぎん・くじら組	いるか組	
23 日	木		らっこ組	ぺんぎん組	
24 日	金		めだか組	あしか組	
27 日	月	お別れ会			
28 日	火			めだか・くじら組	
30 日	木	修了式			
31 日	金	新年度準備			

※各行事については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、縮小またはクラスごとに 行う場合があります。

0

谿

0

0

ご卒園

くじら組さんも4月から小学生。 小学校では楽しいことがいっぱい、 お友達がたくさんできるといいですね。 こども園ふじの皆で応援しています!

【就学先】

0

0

\*飯島南小学校 10名 5名

\*飯島小学校 \*港北小学校 2名

\*土崎南小学校 2名

\*下新城小学校 \*外旭川小学校 2名

2名

\* 寺内小学校 1名

\*附属特別支援学校 1名



よい生活習慣を身につけ、心身と もに健康に過ごせるようにしていきましょう。 また、子ども自身が意識して生活していける よう、みんなで協力していきたいですね。

・早寝、早起き

・毎日歯磨き

・毎朝朝食をとる

・毎日排便する

・お風呂に入る

・手洗いうがいをする

・テレビやゲームは時間を決めて

・何でも食べる

・外で元気に遊ぶ

・危ない遊びはしない ・友達と楽しく遊ぶ

家族でよくおしゃべりをする

一年間でどこまでできたでしょうか? 今現在の生活と照らし合わせ、もう一度振り 返ってみましょう。

## 3月3日は耳の日です

3月3日は、桃の節句と同時に、「耳の日」 でもあります。

「33 (みみ)」の語呂合わせになっていて 覚えやすいです。耳はとても大切な部分で すので、いつもキレイにして大切にしましょ

耳掃除は気をつけていても、耳の後ろや 耳のみぞは見落としがちです。お風呂で洗う 習慣をつけましょう。耳の後ろはすすぎにく いので、髪を洗うときについでに洗うのがお すすめです。お風呂上りに指に巻いたタオ ルや、綿棒などで優しく拭いてあげる方法も あります。

耳には「耳あか」を外に排出する仕組みが あります。耳あかを取ろうとしてかえって耳の 皮膚を傷つけることもあるので、耳の穴の入 口に近いところにある大きな耳あかを取り除 くだけで大丈夫です。

キレイな耳で、風の音や木々・葉の音、鳥 の声、友だちの声など、美しい音を子ども達 と一緒に聞いていたいものです。

## 新年度に向けたお知らせ

◎4月1日(土)から新年度・進級となりま す。

そのため、31日(金)に、新年度準備を行いま す。荷物等の詳細につきましては、後日各ク ラスよりお知らせいたします。

年度末のお忙しい時期ではありますが、 できる限り早いお迎えをお願いいたします。